

EXEO REPORT

2023年度(2024年3月期)第2四半期

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングを
すべての未来へ

EXEO
エクシオグループ株式会社

証券コード:1951



“つなぐ力”で社会の求める
未来を創造します

代表取締役社長 船橋 哲也

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、経済の正常化が進みつつありますが、ウクライナ問題・円安・物価問題など依然として注意を要する状況が続いております。当社グループは気を緩めることなく、企業価値の向上に努めてまいります。

さて、当社グループの2023年度(2024年3月期)第2四半期連結累計業績の概要についてご報告いたします。

2023年度(2024年3月期)の第2四半期連結累計業績の概要

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する各種規制が緩和され、個人消費や設備投資が持ち直すなど景気は緩やかに回復いたしました。一方で、世界的な金融引き締めによる影響、長期化するウクライナ情勢、円安の進行による物価上昇など景気を下押しするリスクに対し注視が必要な状況が続いております。

当社の事業領域である情報通信分野については、社会全体のデジタル化進展に伴い、あらゆる社会経済活動を支える最も基幹的なインフラとしての高速かつ安定的なサービス提供が求められており、サイバー攻撃による被害も増加する状況下において、更なるネットワークの強靱化や安全性の確保は重要な課題となっております。また、近年、流通するデータ量は増加傾向にあり、大量のデータを蓄積・処理するデータセンターの重要性が更に増している状況です。

建設分野については、資材価格やエネルギー価格の高騰による影響が続いているものの、民間設備投資は半導体関連産業における投資拡大など持ち直しの傾向が見られ、防災・減災、国土強靱化に資する道路等の設備の更新・維持に向けた公共投資

も底堅く推移する見通しです。さらに、エネルギー関連事業においては、脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの主力電源化に向けて、蓄電池や送配電インフラ等の関連投資が今後さらに加速すると想定されます。

このような事業環境のなか、当社グループは、事業運用の効率化を進めながら成長分野における積極投資を継続し、メリハリのある事業運営を行ってまいりました。通信キャリア事業におきましては、モバイル分野については、各通信キャリアが足元の設備投資を抑制し発注を絞っている状況に対応するため、大胆な人員シフトを含めた柔軟な施工体制の実現により生産性向上を加速する仕組みづくりを行いました。一方、アクセス分野については、コロナ禍によるリモートワーク需要に伴う光回線需要は一巡したものの、通信インフラ設備の維持・更新に係る工事等については堅調に推移しております。都市インフラ事業におきましては、大規模データセンター構築や新築ビル・工場等の電気工事の受注などが引き続き好調に推移しており、公共関連では、高速道路インフラ関連工事についても堅調に推移しました。一方で、今後の事業拡大に向けた電力線接続技術者の育成等の人的資本への投資も着実に進めております。システムソリューション事業におきましては、当社グループが強みを持つお客様に対して引き続き積極的な営業活動を展開するとともに、昨年実施した子会社を含む事業の再編により、上流から下流までの一気通貫でのサービスが可能となり、効率的かつ積極的に事業を運営してまいりました。また、グローバル分野については、IT機器を活用するリファービッシュビジネスやインフラシェアリング設備構築のほか、EV充電設備構築を手掛けるなど、事業の幅を広げる一方、経営資源の効率的な活用を図るための構造改革を進めているところです。

当社グループは、「2030ビジョン」及び「中期経営計画(2021~2025年度)」の達成に向け、今後とも持続的な成長に資する挑戦を続けてまいります。

詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

<https://www.exeo.co.jp/ir/>

エクシオグループ IR

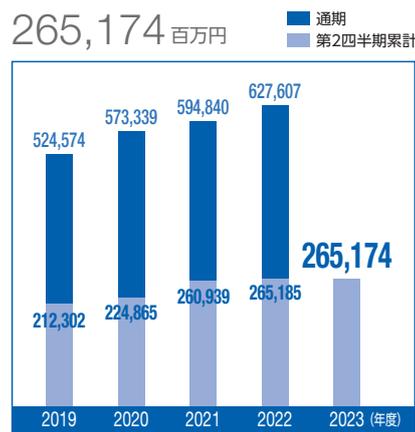
検索



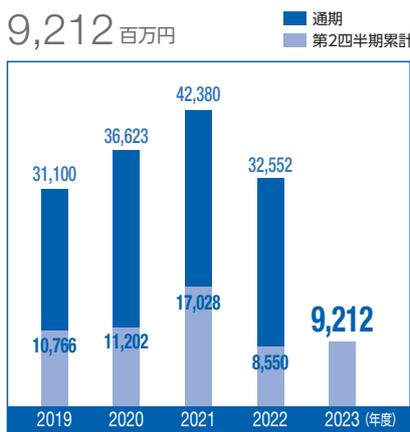
2023年度(2024年3月期) 第2四半期連結累計業績

受注高	3,265 億円	増減率*	8.7%
売上高	2,651 億円	増減率	-0.0%
営業利益	92 億円	増減率	7.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	73 億円	増減率	11.1%

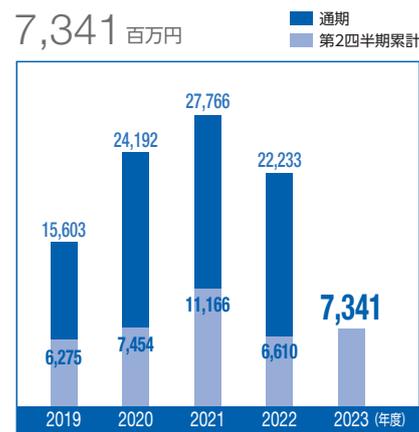
売上高(百万円)



営業利益(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



セグメント別状況

通信キャリア	売上高	1,119 億円	増減率*	-6.0%
	セグメント利益	57 億円	増減率	-18.2%
都市インフラ	売上高	697 億円	増減率	8.1%
	セグメント利益	14 億円	増減率	28.9%
システムソリューション	売上高	834 億円	増減率	2.3%
	セグメント利益	21 億円	増減率	328.3%

*増減率は前年同期比

／ EV充電インフラ「Terra Charge」を提供するTerra Motorsと業務提携を開始

当社は、EVをもっと身近にすることを目指してEV充電インフラ「Terra Charge」を提供するTerra Motors株式会社様と業務提携を開始いたしました。

EV充電インフラは日本国内にとどまらず、シンガポールでも当社のグループ会社であるLeng Aik Engineering Pte. Ltd. が、公共住宅敷地内の屋内・屋外駐車場へのEVチャージャー設置に伴う、電気・土木工事を受注しております。

当社グループの保有する高品質な電気・情報通信インフラ構築における技術力を活かし、国内外のインフラの一部として、EV充電インフラの普及を加速してまいります。

当社グループは、2030ビジョンにおいて、“Engineering for Fusion ～社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ～”というコンセプトのもと、「目指す4つの社会*」の実現に向けて、社会課題の解決をグループの普遍的使命と位置付けており、これからも事業運営を通じたSDGs実現へ積極的に貢献してまいります。

*目指す4つの社会：「カーボンニュートラルな社会」「健康で生き生きと暮らせるスマートな社会」「グローバルで多様性を享受する社会」「貧困・格差が解消される社会」



／ エクシオ・デジタルソリューションズ社がServiceNow Japan主催「Hackathon 2023」で優勝

当社のグループ会社で、システムソリューション事業を展開するエクシオ・デジタルソリューションズ株式会社が、ServiceNow Japan合同会社の開発者コミュニティ向けイベント「ServiceNow Japan Hackathon 2023」に参加し、1位を受賞いたしました。

2021年の2位、2022年の3位に引き続き、3年連続受賞となりました。



／ 太陽光出力制御の低減に向けた系統用蓄電池の運用開始へ貢献

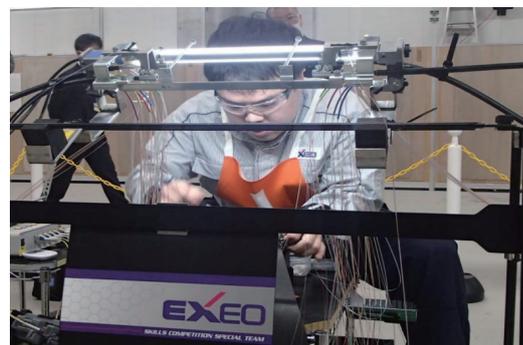


当社はNTTアノードエナジー株式会社様、九州電力株式会社様及び三菱商事株式会社様による再生可能エネルギー（以下「再エネ」）の主力電源化並びに再エネ出力制御の低減に向けて福岡県田川郡香春町における出力 1.4MW/容量 4.2MWhの蓄電システムの本格的な運用開始に際し、系統用蓄電池システムのEPC（設計・調達・建設）を実施しました。

当社グループは、系統用蓄電池システムのEPCを通じ、カーボンニュートラル達成に向け課題である、電力システムの安定化及び再エネの有効活用や変動を調整する調整力の確保に積極的に貢献してまいります。

／ 第61回技能五輪全国大会予選会 光接続スピード競技にて世界新記録を樹立

2023年4月6日、「第61回技能五輪全国大会予選会」と同時に行われました“World Fiber Skills Challenge”において、当社村田博規社員が光接続スピード競技の世界新記録（17分41秒）を樹立しました。（従来の記録は当社海老原徹社員の17分53秒）



会社概要

会社概要 (2023年10月1日現在)

商号 エクシオグループ株式会社
EXEO Group, Inc.
設立 1954年(昭和29年)5月17日
資本金 68億8千8百万円
従業員数 連結 17,137名/単独 3,843名
本社 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号
西日本本社 大阪府大阪市中央区内本町二丁目2番10号
事業所 支店:12 営業所:23

役員 (2023年10月1日現在)

代表取締役社長	船橋 哲也	取締役	小原 靖史
取締役専務執行役員	三野 耕一	取締役	岩崎 尚子
取締役専務執行役員	渡部則由紀	取締役	望月 達史
取締役常務執行役員	光山 由一	取締役	吉田 佳司
取締役常務執行役員	坂口隆富美	取締役	荒牧 知子
取締役常務執行役員	今泉 文利	常勤監査役	大坪 康郎
取締役執行役員	林 茂樹	常勤監査役	小島 慎二
		監査役	山田真之助
		監査役	高橋貴美子
		監査役	大澤 栄子

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株
発行済株式総数 109,812,419株
株主数 36,446名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,524	15.61
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	8,834	8.35
エクシオグループ従業員持株会	4,778	4.51
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	4,461	4.22
住友生命保険相互会社	2,296	2.17
住友不動産株式会社	2,081	1.97
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	1,950	1.84
株式会社日本カストディ銀行・ 三井住友信託退給口	1,834	1.73
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,590	1.50
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NON TREATY CLIENTS ACCOUNT	1,536	1.45

(注) 当社は、自己株式を3,970千株保有しておりますが、上記の表には含めておりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して
定めた日

株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063
〈郵便物送付先〉 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〈電話照会先〉 ☎ 0120-782-031

☎ 0120-533-600
〈書面交付請求〉 受付時間 9:00~17:00(土・日・休日を除く)
次の株主総会より、ホームページに掲載している招
集ご通知の送付をご希望の株主様は上記までご連絡
ください。

〈インターネット〉
〈ホームページURL〉 ぜひQ&Aもご利用ください。
[https://www.smtb.jp/personal/
procedure/agency](https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency)

株主優待 毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載また
は記録された1,000株以上保有の株主様を
対象にクオカードを贈呈いたします。

●保有継続期間3年未満:1,000円相当
●保有継続期間3年以上:2,000円相当

※保有継続期間の3年以上とは、3月末日と9月末日
の当社株主名簿に連続して7回以上記載された時
点からといたします。
※発送時期は、毎年1回、当社定時株主総会終了後
の6月下旬とさせていただきます。

単元(100株)未満株式の買取・買増請求のご案内について

単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

【単元未満株式の買取請求】

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。

【単元未満株式の買増請求】

当社に対して、単元株式に不足する株式数の市場価格による買増しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて100株にすることができます。

単元未満株式買取・買増請求の手続につきましては、下記の電話照会先にお問い合わせください。

☎ 0120-782-031



エクシオグループ株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号
TEL.03-5778-1111 (代表) <https://www.exeo.co.jp>

